

配布エリア 取手・守谷・常総版 100,000部発行

取手市・守谷市・つくばみらい市(旧伊奈町・旧谷和原村)・
常総市(旧水海道市・旧石下町)・坂東市(旧岩井市・旧猿島町)の全域、
つくば市・龍ヶ崎市・利根町・下妻市・境町の一部に配布しています。



茨城エリア 7	取手・守谷・常総版 100,000部発行	取手市・守谷市・つくばみらい市（旧伊奈町・旧谷和原村）・常総市（旧水海道市・旧石下町）・坂東市（旧岩井市・旧猿島町）の全域、龍ケ崎市・北相馬郡利根町・つくば市・下妻市・猿島郡境町の一部に配布しております。 （読売新聞・朝日新聞・毎日新聞の3紙に折込）
------------	-------------------------	--

【セールスポイント】

1. 茨城県の玄関口となるエリアのため、地元茨城県のほか東京都・千葉県に人材供給が可能なエリアとなっております。
2. マイカー利用による地元通勤者も多く、幹線道路の国道6号や294号・354号などが通り、茨城県南地区の交通・商業・工業の軸を網羅したエリア設定です。
3. 鉄道利用での都心部までのアクセスが非常に良いため、反響面で良い実績を残しております。

【このエリアの特性】

東京都や千葉県への通勤圏となっており、茨城県の玄関口である取手市からはJR常磐線が、守谷市・つくばみらい市からはつくばエクスプレスにて1時間以内での移動が可能です。また幹線道路も整備されており、守谷駅やみらい平駅周辺には新たな商業施設や複数の工業団地が点在し、高層マンションの建設や戸建住宅の整備が進み、首都圏からの流入者も含め人口が増加しております。茨城県南地区の交通・商業・工業の軸を網羅しているため、マイカー利用による地元通勤者も非常に多い地区となっております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版はつくば・土浦版、牛久・阿見・龍ケ崎版、古河版、筑西・下妻・桜川周辺版、千葉県の柏・我孫子・野田南版、埼玉県春日部・岩槻・野田版となっております。

マイカー通勤にて隣接する地域への労働人口も多く、隣接版も十分通勤圏内となります。

【他紙との比較（当版の特徴）】

他紙と比べ広範囲で折り込んでいるため、勤務エリアも幅広く紙面情報量が豊富となっており、求職者からは絶対的な信頼を得ております。